



| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。 ■ 隙間に手や指を入れないでください。ケガ・事故の原因となります。 ■ シンクの上には絶対に乗らないでください。特にお子様が乗って遊ばないようにご注意ください。ケガ・事故・破損の原因となります。 ■ シンクの耐荷重は 20kg です。耐荷重以上の荷物を置かないようにしてください。ケガ・事故・破損の原因となります。 ■ 油・廃棄物・ガソリン・シンナー等の溶剤を流さないでください。環境汚染・破損・故障の原因となります。 ■ 破損したままでの使用は絶対にやめてください。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または施工店にご相談ください。 (例)・部品の破損がある ・異音がする ・腐食などによる機能、性能の低下 ■ 水道に関する工事・修理・質問などは最寄りの水道工事業者にご確認ください。 |



| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 商品の上に、熱した後のフライパンや鍋など高温のものを直接置かないでください。商品が変形する恐れがあります。 ■ シンク内に水（雨水や食器洗い後の汚水等）が長時間残ったままにしないようにしてください。錆・腐食の原因となります。 ■ 火気を近づけないでください。変色・塗装剥がれの原因となります。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 安全のため、定期的に接合部のビス等のゆるみやがたつきが無いか確認し使用してください。部材が落下してケガをしたり、変形・破損する恐れがあります。施主様で行なえない場合は、最寄りの施工店や専門業者に依頼してください。 |

■ この商品は無理な荷重・衝撃・落下により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。

■ 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。

■ 商品に寄り掛かったり、ぶら下がったり、過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故の原因となります。

■ この商品は排水専用となっております。貯水はできませんのでご注意ください。

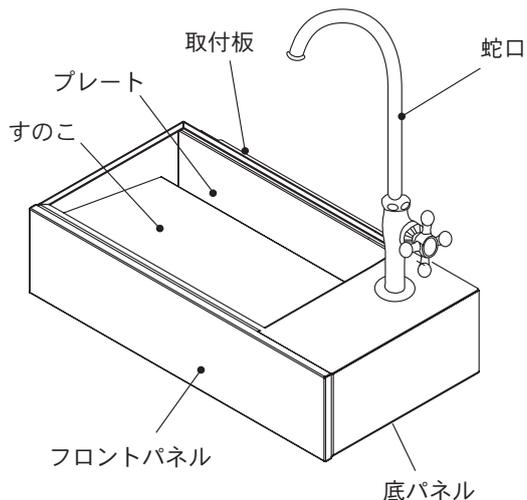
■ 定期的に各部の点検・清掃を行なってください。故障の原因となります。

■ 冬季は気温 0° 以下になると蛇口や配管が凍結する恐れがあり、そのままにしておくと破損・破裂の原因となります。凍結防止のため、次のいずれかの対策を行なってください。凍結による破損は、保障いたしかねます。

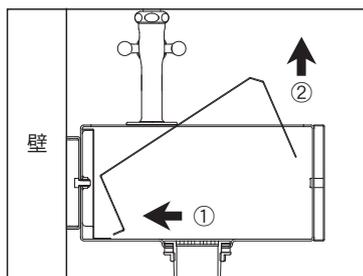
- ・ 防寒材を巻き付ける
- ・ 蛇口から水を少量流したままにする
- ・ 給水管、配管内の水を抜く

※水抜栓の設置の有無や設置場所はご家庭により異なります。ご不明な点は水道工事業者・施工店へご相談ください。

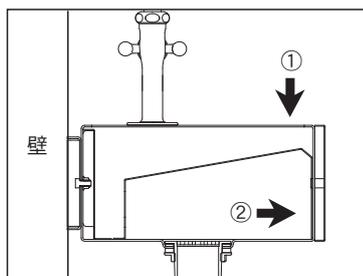
■ 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基じた処理をお願いします。



お手入れの際には下記の手順に従いすのこを取り外し、排水溝のゴミを取り除いてください。



すのこをプレート側(壁側)に密着させ、シンク手前のスペース(フロントパネル側)より、すのこ手前の穴に指を穴に入れ、製品に傷をつけないよう注意しながら上方向に持ち上げて取り外してください。



すのこの穴に指を入れ、製品に傷をつけないよう注意しながらシンク内にめ込みます。すのこを手前(フロントパネル側)に寄せて密着させてください。

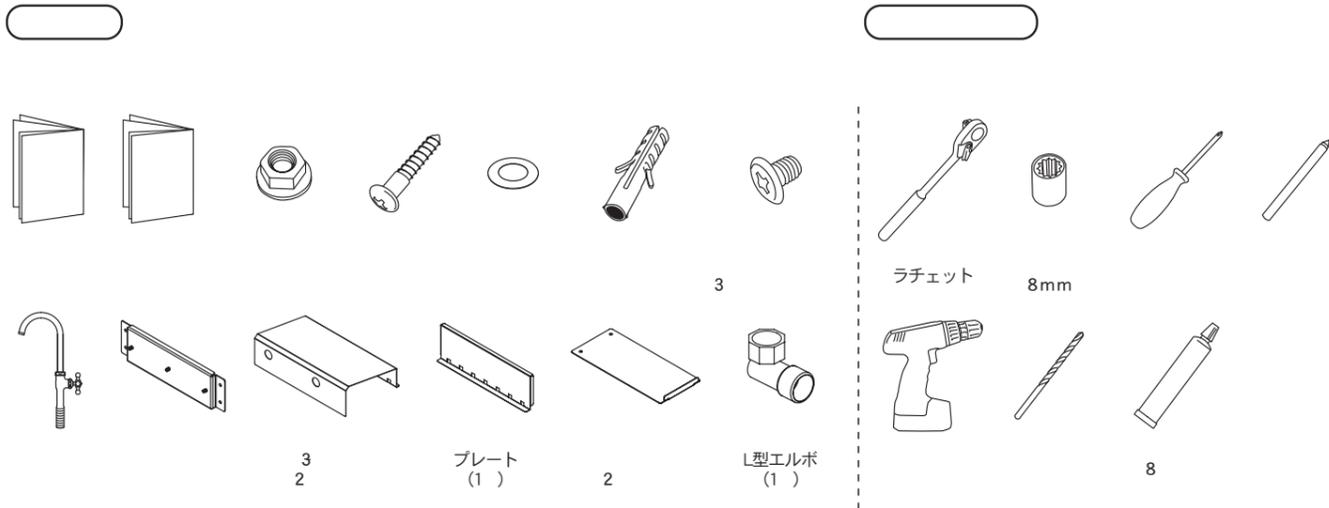
- 付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。拭き取る際は、キズがつかないようにご注意ください。ヘアラインの場合は、目に沿って拭くようにしてください。
- 汚れが目立つ際は、水で薄めた中性洗剤で拭き、十分に水拭きを行なってください。
- 海水など塩分を含んだものやゴミなどの付着物を放置すると錆発生の原因となりますので、必ず拭き取るようにしてください。



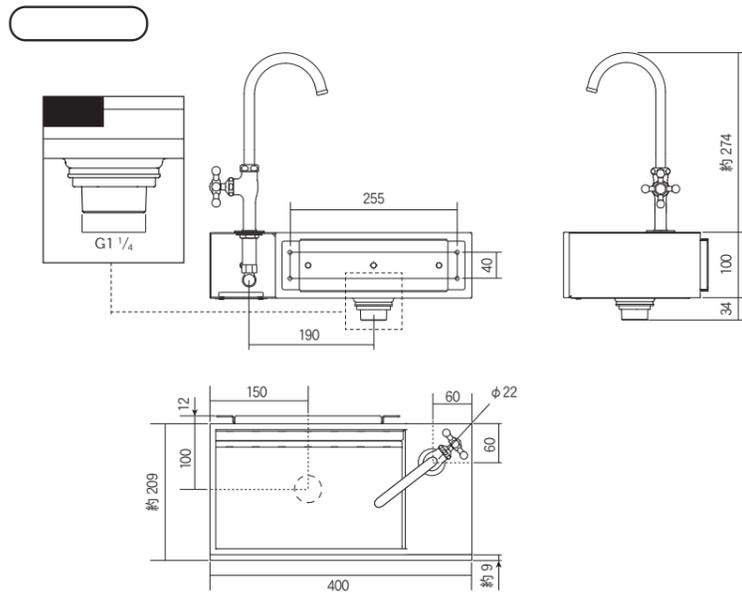
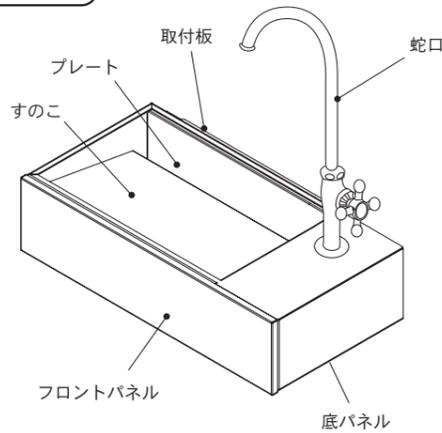
- ステンレスは錆に強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなります。ご了承ください。また、鉄粉など表面に付着したまま放置すると錆が発生しますので、必ず拭き取るようにしてください。
- ステンレスの切断面は安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので素手で触れないようご注意ください。
- お手入れの際、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は塗装を剥がす恐れがあるため使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレー等は変色の恐れがあるため商品にかからないようご注意ください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

施工される前に ※ご確認ください。



各部 と寸法

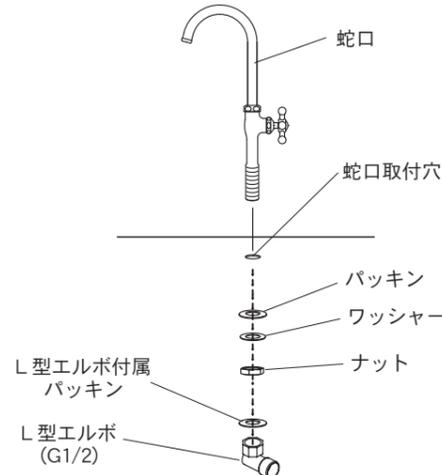


❶ キズ防止のためヘアラインの面に保護シートを
りつけています。施工後は、すみやかに保護シ
ートを剥がしてください。長期間剥がさずに置いた
場合、着が残ることがあります。

施工方法

1

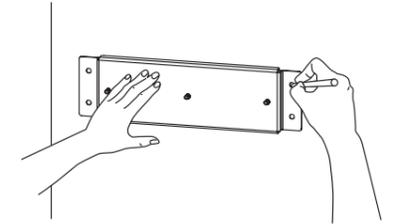
付属の蛇口からナット、ワッシャー、パッキンを取り外します。
シンクの蛇口取付穴に蛇口を取り付け、蛇口取付穴の下側からパッキン、ワ
ッシャーを蛇口本体のネジ部に通し、ナットで締め付け固定します。
L型エルボ付属パッキンを挟み、L型エルボを蛇口に締め込んでください。



❶ 蛇口の締めす にご注意ください。

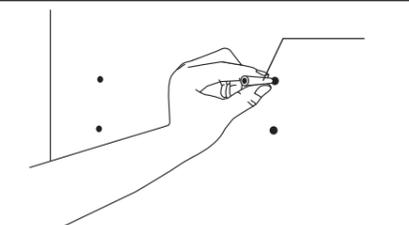
2

寸法図を参考に商品取付位置を確認します。
壁面に取付板をあてがい、ペンでネジ位置に印を付けます。
印を付けた位置にドリルで穴を開けます。
(直径8mm程度、深さ45mm程度)



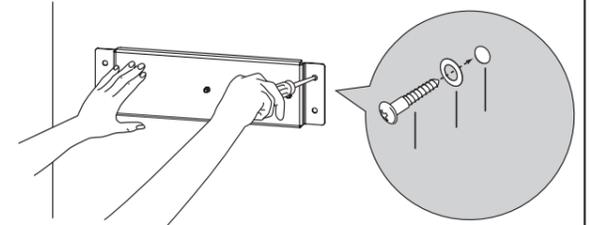
3

穴の中のゴミと削りカスを取り除いた後、開けた穴に接着剤を入
れ付属のアンカープラグを奥まで押し込みます。
※付属の木ネジ及びアンカープラグが壁面の材質に合わない場合
や特殊な取り付けをされる場合は、専門店で購入したものをお買
い求めください。



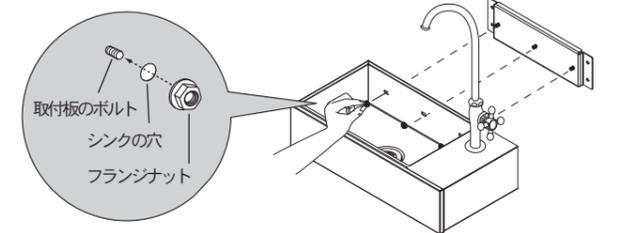
4

壁面に取付板をあてがい、取付板と壁面の穴を合わせて木ネ
ジでねじ込み、取り付けます。
※ワッシャーは木ネジと取付板の穴の間に入れます。



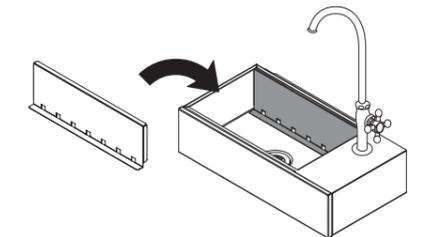
5

取付板のボルトとシンク背面の穴位置を合わせ、本体内側から
フランジナットを手締めし、最後にラチェットで締め込みます。
△ナットの締め込みす にご注意ください。
△取付中にシンクが落下しないよう必ず えながら取付作業を
行なってください。



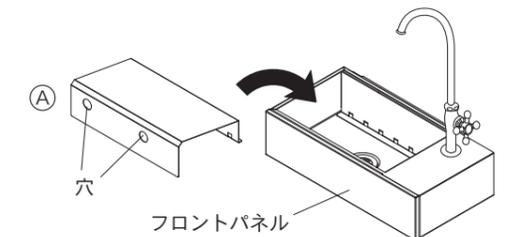
6

付属のプレートの保護シートを剥がし、シンク内の取付板側に
図のように取り付けます。
△キズ防止のためヘアラインの面に保護シートを りつけていま
す。施工後は、すみやかに保護シートを剥がしてください。長
期間剥がさずに置いた場合、着が残ることがあります。



7

付属のすのこの保護シートを剥がし、すのこの高い面 (A)
がフロントパネル側となるように設置します。
すのこの穴に両手の指を入れ、すのこが当たらないよう注意し
ながら嵌め込みます。
すのこが入ったら、すのこをフロントパネル側に寄せ、密着さ
せます。



8

最後に排水トラップ、配管などを壁面に接続し、固定します。
※排水トラップ、フレキシブル等は別途ご用意ください。
※シンクの取付板接続部の長穴を、横方向に調整しながら排水
トラップ等を取り付けてください。

❶ 取付工事は必ず専門工事店にて行ってください。
❶ 配管に関しては 定の水道工事を行なってください。
❶ のある水道管専用品をご使用ください。

施工イメージ

